

**国際ロータリー第2590地区  
2021-22年度 地区方針**

《ガバナーテーマ “クラブ基盤のさらなる充実強化”  
～会員の増強こそが最大のサービス（奉仕）

ガバナー 小倉 正（横浜）

1. **ロータリーの目的に沿った魅力あるクラブ創りに取り組みましょう。**
  - ・ロータリーの原点である親睦と奉仕を基本に、各クラブに最もふさわしいクラブ創りを目指しましょう。
  - ・戦略計画/長期計画を再調整し、それを遂行しましょう。
  - ・会員の積極的な参加を促せるようなクラブ運営を旨しましょう。
  - ・ロータリーの目的にある職業上の高い倫理観とは、とりもなおさず企業や組織の CSR (Corporate Social Responsibility) であり、これは職業奉仕に他なりません。そこで、新入会員、若年会員、女性会員とのつながりを築く機会を提供し、ロータリーの大きな強みを生かしましょう。（地区ではそのような機会を支援していきます）
2. **会員基盤の充実と強化をしましょう**
  - ・会員増強が最大の課題でありますので、従来にない職業、女性（当地区は女性比率が低いので特に重点をおく必要があります）、若い世代の入会を促進しましょう。
3. **奉仕プロジェクトの充実を図りましょう**
  - ・RI テーマは「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」でありますので、各クラブにあった奉仕プロジェクトの充実をお願いいたします。
4. **ロータリー財団と米山記念奨学事業に対するご理解と寄付に協力しましょう**
  - 【 ロータリー財団の寄付目標 】
    - 年次基金寄付 一人当たり 150 US ドル以上
    - 恒久基金寄付（ベネファクター 1 名相当の寄付額は 1,000 US ドル）
      - 30名未満のクラブは 2020-22 年度の間で 1 名（1,000 US ドル）以上
      - 30名以上 50名未満のクラブは 1 名（1,000 US ドル）以上
      - 50名以上のクラブは 2 名（2,000 US ドル）以上
    - ポリオ・プラスへの寄付 一人当たり 30 US ドル以上
  - 【 ロータリー米山記念奨学事業への寄付目標 】
    - 普通寄付 一人当たり 5,000 円以上
    - 特別寄付 一人当たり 20,000 円以上

合計で一人当たり 25,000 円以上

5. **公共イメージとロータリーの認知度の向上を図りましょう**
  - ・「ロータリーのビジョン声明」に謳われている“持続可能なよい変化を生むために”私たちは「ロータリーを理解し、ともに行動しよう」という人々を増やしていく必要があります。そのために私たちは、ロータリーの存在を、ロータリーの活動を外に向けて効果的に発信していきましょう。
6. **IM（インターシティミーティング）を開催しましょう**
  - ・前年度は、新型コロナウイルス感染拡大により IM が開催できなくなりましたので、変動する時代を踏えたロータリーのあり方を考える IM を開催しましょう。
7. **マイ ロータリーの登録率を向上させましょう**
  - ・まだまだマイ ロータリーへの登録率が低いようですので、登録率の向上をお願いいたします。
8. **2021-22 年度ロータリー賞（ロータリークラブ対象）に挑戦しましょう**
  - ・必須項目を検討の上、その活動項目を達成しロータリー賞に挑戦しましょう。